



大和絃見本帖 明治時代

幕末明治の暮らし

第100回企画展
教祖百四十年祭記念



竹筒ランプ
明治時代

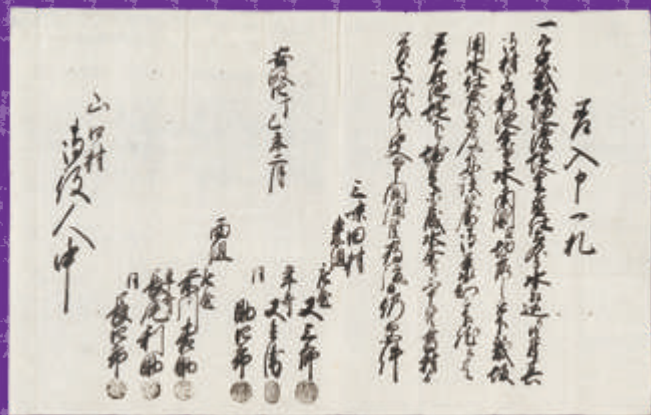
鏡掛と柄鏡
江戸時代



夜着 江戸時代



人力車 明治時代



袖之内山口文書 安政4年



布留川争論裁許絵図 延宝8年

2026

1/5 [月] - 3/9 [月]

100th Feature Exhibition for the 140th Anniversary of OYASAMA Material Culture from the End of the Edo Period to the Meiji Era

世界の生活文化と考古美術の博物館

天理大学附属

天理参考館

TENRI UNIVERSITY SANKOKAN MUSEUM

開館時間 | 9時30分～16時30分 (入館は16時まで) ※1月26日は14時30分～16時30分

休館日 | 毎週火曜日 (ただし1月6日は開館)

入館料 | 大人500円、団体 (20名以上) 400円 小・中・高生300円 (学校単位の団体は無料・要事前申込)

※障がい者とその介護者1名は無料。受付カウンターに障がい者手帳等またはミライIDをご提示ください。

主催 | 天理大学附属天理参考館

後援 | 歴史街道推進協議会

協力 | 石上神宮、布留内山の会、天理市三島町、近畿民具学会、天理大学附属天理図書館、天理大学人文学部歴史文化学科

第100回企画展
教祖140年祭記念

幕末明治の暮らし

古代より宗教は常に重要な存在でした。人びとは冷害や地震、台風、干ばつなどによる自然現象に苦しめられてきました。その厳しさは、近年の大きな自然災害を目の当たりにしている私たちも痛感するところです。また、様々な場面で大切な人を失った悲しみは計り知れません。日常の生活はこのようなことの繰り返しであり、科学技術が未発達で、食料も十分に手に入らなかった時代においては、日々の生活こそが戦いであったと言えるでしょう。人びとに寄り添い、こうした現実を和らげ、力づけたのが身近に存在する神々など絶対的な存在でした。本展では、日本の転換期である幕末・明治の暮らしを大和を中心に、生活道具や文書を通して紹介いたします。明治20年代には地方の信者がこの地に数多く移り住むようになり、これが宗教都市天理へと発展する出発点となりました。今回は教祖140年祭にあたり、年祭活動関連資料も併せて展示して、その伸長も願いたします。

EVENTS 関連イベント〔Ⅱ以外 要入館券〕

Ⅰ 記念講演会

「幕末・明治の三島、布留、内山」

講師：幡鎌一弘 氏（天理大学教授）

日時：2026年2月13日（金）13時30分～15時（開場：13時）

会場：研修室 定員：100名（当日先着順）

Ⅱ 歴史の息づく道を歩こうウォークイベント

「布留内山をたどる」

本展は教祖140年祭の節目にあたり、当時の人々の暮らしや信仰、地域文化に焦点をあてた展示です。その関連イベントとして実施するこのウォークの目的は、天理の歴史的空間「布留内山」を実際にたどり、古代から近世、幕末明治に至るまでの地域の信仰・文化的景観を五感で体感していただくことです。石上神宮では国宝の拝殿でご祈祷を受けていただき、講師の解説のもと、内山永久寺跡で当時の姿をしのびます。

日時：2026年2月27日（金）10時～16時頃

集合：天理参考館前 10時

定員：30名（事前申込・先着順）

講師：幡鎌一弘 氏（天理大学教授）

参加費：500円（保険料・資料代を含む）

行程：約5km

小雨決行・荒天中止

申込み方法：1月19日（月）9時より受付開始

1組3名以内でメールにてお申し込み下さい。

宛先 san-info@sta.tenri-u.ac.jp

- 申込記載内容
- ① イベント名「2月27日ウォーク布留内山をたどる」
 - ② 氏名・ふりがな ③ 住所 ④ 電話番号
 - ②～④は申込者全員分をご記入ください。

※定員に達し次第、当館ウェブサイトでお知らせいたします。
※入力情報は本イベントの目的以外では使用しません。

Ⅲ 講演会（トーク・サンコカン）

「江戸から明治にかけて 庶民生活のリアルー大和の国編ー」

講師：幡鎌真理（当館学芸員）

日時：2026年1月23日（金）13時30分～15時

会場：研修室 定員：100名（当日先着順）

「天理教団体輸送の歴史 ーおぢばがえりと天理臨ー」

講師：乾 誠二（当館学芸員）

日時：2026年3月6日（金）13時30分～15時

会場：研修室 定員：100名（当日先着順）

Ⅳ ミニシンポジウム

「変動期の様相」

日時：2026年2月26日（木）13時～15時30分

司会：巽 善信（当館副館長）

パネリスト：松田真一（当館特別顧問）

幡鎌真理・乾 誠二（当館学芸員）

会場：研修室 定員：100名（当日先着順）

Ⅴ ギャラリートーク（マンデートーク）

講師：幡鎌真理（当館学芸員）

日時：2026年1月19日（月）12時30分～13時20分

講師：乾 誠二（当館学芸員）

日時：2026年2月2日（月）12時30分～13時20分

いずれも 会場：3階企画展示室



西京神戸之間鉄道開業式庶民拝見之図 明治10年



和州内山永久寺之図 江戸時代



永久寺出土品 鎌倉時代



手斧 明治～昭和時代

世界の生活文化と考古美術の博物館
天理大学 附属

天理参考館
TENRI UNIVERSITY SANKOKAN MUSEUM

〒632-8540 奈良県天理市守日堂町250
TEL 0743-63-8414 FAX 0743-63-7721
<https://www.sankokan.jp/>

アクセス JR・近鉄天理駅下車 徒歩約20分
西名阪天理インターより 南へ約3km

※1月5～7日、毎月25～26日は駐車場への入場・駐車が規制されますので、公共交通機関をご利用ください。



天理参考館
ウェブサイト

駐車場あり・無料

天理参考館 寄付のご案内

天理参考館では皆様からの寄付をお願いしております。
詳細は右記から専用サイトをご覧ください。

